

## 沼田9月市議会報告

# 決算審査から市行政をどう見るか

## 仕事をしないので財政は改善へ

平成22年度の一般会計決算規模は、約220億円で約5億円の黒字です。借金残高は230億円で5年前に比べると70億円程度減っています。特別会計で大きな借金をしている下水道特別会計では、事業（工事）費をピーク時よりも年間1億円ほど減らして、借金残高は約127億円で7億円程減らしています。特別会計なども含めた市全体の財政状況は、支出に占める元利償還金（借金返済額）の割合である実質公債費比率が、5年前の20.0%から17.4%へと下がり、借金をするときには県の許可が必要な18%以上を下回りました。

## 詰め込み保育で待機児童減少・老朽化保育園はそのまま

保育園がいっぱいで入れない待機児童は減少していますが、定員をオーバーさせて入所させているというのが実態です。耐震が心配な老朽化している川田保育園などは、建替えを先送りしています。高い保育料も引き下げが実施されません。

市民税の何倍もとられて、悲鳴が上がっている国保税も1億円も値上げしました。他市で行なっている保険税を下げるための一般会計からの繰入れは、まったくする気はありません。



井之川博幸市議

## 公共事業もやりっぱなし！

関係者の同意なく始め、住民を追い出しながら行き詰まっている「街中土地区画整理事業」に毎年3億円、ダメになるばかりのグリーンベル21の「ふるさと館」に毎年1,000万円、望郷ラインの返済には毎年2億7千万円など、多額の投資をしています。

一方で、4億6千万円で用地を買収した(仮称)利南運動公園は草刈りが主な事業に。奈良古墳公園も同じように。環状線も栄町工区で10年も足踏み状態。企業誘致もまったく進まず、県営の沼須産業団地も売れなければ、市が引き取る約束。もうすぐいっぱいになる最終処分場もつくる気はありません。行き詰まっている事業は抜本的な見直しが必要です。

## 20日放射線測定隊を結成

10月20日午後4時から桜町いこいの家にて、「(仮称)子どもたちを放射線から守る会」の第1回会議を行ない、放射線測定隊を結成しました。誰でも参加できますので、お気軽にお声をかけて下さい。連絡先：井之川市議090-7278-6199

## 高放射線検出場所の除染準備へ

沼田市は1時間当たり1マイクロシーベルト以上の空間放射線量が検出された場合に、その場所について除染をする準備を始めたとの報告が、9月の民生福祉委員協議会でありました。

市内各所で市民の方々が放射線測定を行なっていますが、高い数値を検出した場合は市へ連絡しましょう。

## 10周年記念町民文化祭

高橋場町第10回町民文化祭が10月15、16日に住民センターで開催されました。今回の演芸会には地元7団体と特別出演として、沼田マンドリン・ギタークラブと上州沼田天狗の里面友会が出演し、沢山の観客で賑わいました。



## 第29回くらしと健康まつり！

恒例のくらしと健康まつりが16日、十王公園で開催されました。



2011年10月23日	No.581
<b>いのさんニュース</b>	
発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519	
井之川博幸議員活動地域版部内資料	